

【展示物名】 佐土原歴史資料館（鶴松館） 「佐土原城」

【該当する学年】

小3

小4

小5

小6

中1

中2

中3

【展示物の説明および学習内容（ねらい）】

- ☆ 復元された佐土原城内にある書院造や枯山水の庭等の室町文化に生まれた我が国古来の文化を実際に見ることができる。
- ☆ 戊辰戦争に佐土原藩が官軍として参加し、活躍したこと。また、明治政府の改革に反対し、西南戦争に島津啓次郎を中心に多くの佐土原藩出身者が西郷軍として参加したことを具体的な資料を通して理解することができる。
- ☆ 佐土原城全体の様子や戦国時代の山城の様子などを実際に登城路で登ったり、パノラマ模型をみたりすることにより城と城下町の間関係を体験的に理解できるので児童の歴史に対する興味関心を高めることができる。また、佐土原城の城下の様子は、教科書P122、P123の絵と重なる点が多い。
- ☆ 歴史学習の導入やまとめの時間としての体験学習、さらに総合的な学習の時間の探求的な学習をする上でも適切な資料、建造物、遺跡が多くある。

【写真】



【書院造】



【佐土原城のパノラマ模型】



【西南戦争と島津啓次郎】

【学習指導要領】

<小学校6年>

(2) 我が国の歴史上の主な事象

- (オ) 京都の室町に幕府が置かれた頃の代表的な建造物や絵画を手掛かりに、今日の生活文化につながる室町文化が生まれたことを理解すること。
- (カ) キリスト教の伝来、織田・豊臣の天下統一を手掛かりに、戦国の世が統一されたことを理解すること。
- (ケ) 黒船の来航、廃藩置県や四民平等などの改革、文明開化などを手掛かりに、我が国が明治維新を機に欧米の文化を取り入れつつ近代化を進めたことを理解すること。